





2019年11月22日～23日

バレーボール部（S43～54）

白州・尾白の森名水公園べるが

標高1000メートルは、人の心身にとっても良いとされ多くの療養所、人気病院、寺社がここに 있습니다。ダイナミックな景色、美味しい空気、深い森、感動の夕焼け、星空、さえずりの朝、温泉、BBQ、ソフトクリーム、街ではできない農作業。そんな新緑の八ヶ岳山麓にてバレーボール部のOB・OGの仲間が自然体験と言うテーマの元集いました。

自分たちで植え付けをした赤カブの収穫をしたり、畑での農作で汗を流しました。

その後、宿にて赤カブの漬け込みまで体験しました。

盛りだくさんの自然体験ができ、心身が癒され、明日へのエネルギーが再生されるような充実した1泊2日を旧友と過ごしました。

漬け込みをした赤カブの付け上がりを楽しみに、帰路につきました。

31期 室井（寺門）好恵